



スペシャルゲストにみんな「笑顔」

しおがま文化大使で写真家の平間至さんを中心とした復興支援ボランティアによるバーベキューパーティが行われました。今年のスペシャルゲストは、歌手の和田アキ子さん。和田さんは、平間さんの活動を知り、活動資金として、震災の翌年から継続して支援くださっていました。「仮設の人たちの元気な姿を見たい」と、東京からわざわざ足を運んでいただきました。和田さんの登場に皆さん大喜び。会場が笑顔でいっぱいになりました。

(11月3日 伊保石ステーション仮設住宅)

パチリ!
タウンアイズ



※紙面に登場した方に写真を差し上げます。
市政情報係 ☎355-5728 までご連絡ください。



親友には絶対に嘘をつかない…本当の友情ってなんだろう

今年で12回目を迎え、小中一貫校になって初となる演劇自主公演。今年は、「遠き日の約束—浦戸純情物語—」と題し、昭和の浦戸諸島の学校を舞台に、友情とは何かを考え、夢に向かって成長する子どもたちの姿を演じました。

(10月30日 遊ホール)



墨で送るカジュアル年賀状

書家の大塚耕志郎さんを講師に迎え、「墨で送るカジュアル年賀状」講座が行われました。参加者9人は、筆以外の身近にあるもので書く技術を教わり、思い思いに「寿」「福」などの漢字をデザインしました。

(11月10日 エスポ)



りゅうじゅ

龍樹っ子からの贈りもの

山形県南陽市立梨郷小学校の3～6年生の児童・訪問団65人が、学校農園で育てた野菜を浦戸地区の方々に届けてくれました。

野々島での配布は浦戸小学校の児童と合同で行い、さらに交流を深めました。

(11月9日 浦戸)



「塩竈米」をいただきます～

浦戸寒風産の新米ササニシキを使い、調理実習でおにぎりを作りました。このコメはNPO法人浦戸アイランド倶楽部から提供いただいたもので、浦戸のコメ作りについての講話を聞いた後に食べたおにぎりの味は格別でした。

(11月10日 第三小学校)



11月15日は「かまぼこの日」

塩釜蒲鉾連合商工業協同組合から市内小中学校にかまぼこ200*が寄贈されました。子どもたちは、このかまぼこを使ったふるさと給食「洋風おでん」を笑顔でほお張りしました。

ちなみに、今年のかまぼこが古文書に登場してから900年の節目の年です。

(11月17日 第三小学校)